科目名	資格対策講座２							年度	2025
英語科目名	Qualification Prep Lecture 2							学期	通年
学科・学年	デザイン科 グラフィックデザイン専攻　2年次	必／選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	藤田祐子	教員の実務経験		無	実務経験の職種				

【科目の目的】

アドビ認定プロフェッショナル対応Photoshopの検定合格を目指し、Photoshopの機能やデジタル画像についての基本的な知識を身に着ける

【科目の概要】

アドビ認定プロフェッショナル対応Photoshopの検定合格を目指した講座。
テキストに沿って、プリントを使いながら、Photoshopについて学ぶ。
過去問題を解くことで実践的な試験対策を行う。

【到達目標】

アドビ認定プロフェッショナル対応Photoshop合格に関する技術を身に着ける。
A. 知識力/デジタル画像に関する基礎知識を習得し試験合格に活かすことができるようになる
B. 遂行力/試験合格に向けてスケジュール管理ができるようになる
C. 社会性/主体的に授業に参加する

【授業の注意点】

指定されたテキストを準備すること。授業では毎回テストを受講すること。授業時数の４分の３以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル５ 優れている	レベル４ よい	レベル３ ふつう	レベル2 あと少し	レベル１ 要努力
到達目標 A	合格に必要な知識と技術を十分に身に着けている		Photoshop合格に必要な知識と技術がある程度身についている		合格レベルに達する技術と知識が身についていない
到達目標 B	試験日までのスケジュールを十分に管理し、目標に向けて勉強を続けることがができる		試験日までのスケジュール管理と目標に向けて勉強をすることがができる		試験日までのスケジュール管理や目標に向けて勉強をすることができない
到達目標 C	主体的に授業参加し、意欲的に取り組むことができる		休まず授業に参加し取り組むことができる		授業に参加し取り組むことが難しい

【教科書】

指定されたテキストを準備してください。授業では毎回プリントを配るので、忘れず受け取ること。授業時数の４分の３以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

小テスト20%　授業内容の理解度を確認するために実施する。
資格試験60%　資格試験の合否を評価する。
平常点　20%　積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名	資格対策講座２	年度	2025
英語表記	Qualification Prep Lecture 2	学期	通年

回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	Photoshop基礎	ガイダンス	1	ガイダンス	検定の特徴や概要を知ることができる	2	
			2	操作の基本	Photoshopの基本構成を理解することができる		
2	画像の知識	画像の種類と解像度	1	画像の基本	デジタル画像の基本的な知識が身につく	2	
3	色	色の扱いについて	1	カラーモードと指定	Photoshop上での色の扱いに関する知識が身に付いた	2	
4	選択範囲	各種選択ツール	1	選択範囲	各種選択ツールを知り、扱うことができる	2	
5	レタッチ	レタッチツール	1	レタッチ、フィルター	各種レタッチツールやフィルターを扱うことが出来る	2	
6	レイヤー	レイヤーの基本とマスク	1	レイヤー	レイヤーについて一通りの操作ができる	2	
7	塗りつぶし、ブラシ、シェイプ	各種着彩ツール	1	塗りつぶし	各種塗りつぶしツールの操作ができる	2	
8	文字	文字入力と編集	1	文字の編集	文字の入力と編集操作ができる	2	
9	出力	画像の共有	1	画像の共有	共同編集操作を行うことができる	2	
10	デザインプロジェクト	デザインワークの基本	1	デザインワークフローの理解	デザイン業務について一通りの流れを理解している	2	

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等